



公益社団法人
滋賀県理学療法士会
ニュース

No.174 (2012-5)

<http://www.shiga-pt.or.jp>

2012. 10. 1発行

発行者：(公社)滋賀県理学療法士会 本白水 博
〒520-0804 大津市本宮2丁目9-9
大津市民病院 リハビリテーション部
電話 077-526-8357 FAX 077-521-5414

編集者：島田 吉建(甲西リハビリ病院)
椎葉 恵(甲西リハビリ病院)
山添 徹(公立甲賀病院)
山本 裕介(公立甲賀病院)

印刷所：(有)東 呉 竹 堂 (ひがし印刷)

第27回滋賀県理学療法学会を終えて

滋賀医療技術専門学校 学会長 分 木 ひとみ

平成24年7月15日の日曜日に、ひこね市文化プラザにおいて第27回滋賀県理学療法学会を開催し、合計146名の方に参加いただきました。当日は最高気温32.7度の真夏日と、3連休の真中の日にもかかわらず士会員の方には131名参加していただき、お陰様で盛会裏に終了することができました。誠にありがとうございました。ここに厚く御礼申し上げます。



本学会集会はテーマを「健康増進—いきいきと元気に歳を重ねるために—」とし、立命館大学スポーツ健康科学部の藤田聡先生に「サルコペニアと栄養障害に関する最新の知見」をテーマに、高齢者におきるサルコペニアについてわかりやすく最新の情報をご講演いただきました。臨床において、皆さんに参考にしていただいているものと思います。また、ランチョンセミナーのノルディック・ウォーキング体験には約40名参加され、ステージ上で実際に体験をしていただきました。糖尿病教室での運動指導にノルディック・ウォーキングを検討するため参加

された方もおられるとお聞きし、多くの方に興味を持っていただけたと喜んでおります。

ランチョンセミナーとポスター発表は、初めて導入した企画でした。ポスター演題が集まるか心配しましたが、2つのセッションを設けることができ発表者と近いところで議論をしていただくことができました。会場には多くの方に入場していただいたのですが、滋賀士会では初めての企画ということもあったのか活発な議論までは展開することは少なく、発表時間の設け方など課題を残すことになりました。次回の学会では、よりよい内容になるようお願いしたいと思います。

開催に向け準備委員会は1年以上かけて取り組み、当日は多くのスタッフを動員し万全を期しましたが、不行き届きの点が多々あったことと思います。紙面をおかりして、お詫びいたしますとともにご容赦お願い申し上げます。皆様のご協力に深謝いたし、今後さらに本会が発展することを祈念して学会集会の報告とさせていただきます。



第2回写真コンテスト 結果発表



厚生部にて企画しました第2回写真コンテスト（作品テーマ：“とっておきの一枚”）には合計12作品のご応募がありました。ご応募いただいた先生方、ありがとうございました。

ご応募いただいた作品は、去る7月15日の滋賀県理学療法学会集會会場で展示し、会員による投票を行いました。どれも素晴らしい作品でしたが、結果は以下の通りです。

★グランプリ★



題名：『しあわせつかんだよ！！』
滋賀医療技術専門学校 宇於崎孝 先生

★士会長賞★



題名：『鵜飼』
蒲生病院 佐伯元良 先生

★準グランプリ★



題名：『ひと休み』
能登川病院 岩間一志 先生

★厚生部長賞★



題名：『神秘的な蓮の花』
大津市民病院 並河孝 先生

★優秀作品★



題名：『木漏れ日』
大津赤十字病院 嶽山真奈美 先生



題名：『みんなで山に登りました！！』
市立長浜病院 山口卓也 先生



題名：『ワンだふる！！』
甲西リハビリ病院 久保貴弘 先生



題名：『琵琶湖の楽しみ方』
滋賀医大付属病院 岩井宏治 先生



題名：『節電』
市立長浜病院 南部利明 先生

入選されました先生方には副賞を、また残念ながら入賞を逃した先生方には参加賞をお送りさせていただきます。

今後も厚生部では、会員の皆様からの厚生事業を募集しております。企画を温めておられる先生方は是非ご応募・お問い合わせください。

東近江市立蒲生病院 リハビリテーション科 奥田
TEL：0748-55-1175

平成24年度公益社団法人滋賀県理学療法士会第3回理事会議事録(要約)

日 時 平成24年8月9日(木)18時00分から21時00分
会 場 滋賀医科大学医学部附属病院リハビリテーション部
出席理事 本白水博 平岩康之 松岡昌巳 宇於崎孝 弘部重信 柴田健治
川崎浩子 町本高章
出席監事 前川昭次
現在理事数 11名 **監事数** 2名
欠席理事 久保貴弘 石井隆 酒井英志 **欠席監事** 並河孝
議 長 本白水博 (定款の定めによる)
定足数確認

18時00分時に理事本白水博が開会を宣し、本日の臨時理事会は定款所定数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

○報告事項の経過の要領

各部・各委員会の活動について

事務局

平岩理事より説明。
会員数 687名 施設数109名
新入会 7名(累計59名)
異 動 12名
賛助会員入会申し込み 1社 株式会社MAX
後援、協賛依頼
滋賀県障害者と父母の会連合会 実行委員長
中村富美子様
第9回滋賀県作業療法学会 学会長 植田仁
美様
滋賀県連携リハビリテーション学会委員会委
員長 富永芳徳様
滋賀県連携リハビリテーション学会委員会
1口5000円の協賛金依頼
士会ホームページリニューアル実施

広報部

石井担当理事が欠席のため、会長が代行で説明
を行った。
士会ニュース8月号発行

厚生部

石井担当理事が欠席のため、会長が代行で説明
を行った。
フットサル大会の出場者募集を士会ニュース
に掲載。

生涯学習管理部

カードリーダーで認識しない会員があるなど

管理システムに不具合があった。原因調査を進
めている。

生涯学習部

町本理事より説明。
6/24第1回研修会実施

研修部

宇於崎理事より説明。
第二回研修会実施。会員111名、会員外13名、
学生1名の計125名
受付システムの不具合があり生涯学習管理部
に報告。

講習会事業部

宇於崎理事より説明。
協会主催 理学療法講習会基礎編7/8成人病
センターにて実施。

学術誌部

弘部理事より説明。
順調に原稿集まっている。県学会推薦演題の査
読について検討中。

教育部

弘部理事より説明。
アンケート結果を10月ニュースに掲載予定。
現在研究助成申し込みなし。
宇於崎理事より専門学校の教員は助成対象に
なるかとの質問あり。対象になるとの弘部理事
からの回答であった。

診療報酬部

柴田理事より説明。
第2回診療報酬部部会報告 開催日：平成24

年6月22日 場所:南草津病院
「第2回診療報酬部議案・提案事項」
1. 診療報酬部情報交換会を振り返っての意見・感想について

総じて特に問題なく開催ができたという意見が多かった。今後の検討課題として、湖北方面の方や診療所の方なども参加のできるような会合を開催していきたい。

2. 診療報酬に関する情報交換

STの介護・医療保険の併用について
吸引について

3. 消炎鎮痛処置(物理療法)の業務について

4. 今後の診療報酬部の活動について

診療報酬に関してだけではなく、可能な範囲内で、施設基準に関する情報の窓口や(基準取得のための窓口・アドバイスなど)、立ち入り検査についての情報集約の場にするのもいいのではないかという意見がでた。今後の活動内容については検討していく。

介護保険部

久保担当理事が欠席のため、会長が代行で説明を行った。

第2回介護保険分野情報交換会が9/30(日)に開催予定。

10:00~13:00までの予定で、昼食を準備します。700円程度。

PTOTST合同研修会が1月頃(成人式あたり)に開催予定。

講師は、小中島診療所 松本重人医師(兵庫県在住)に依頼する予定。

職能部

松岡理事より説明。

来週部会予定。

保健福祉部

松岡理事より説明。

第1回保健福祉部研修会

6月15日 大津市民病院にて、「脳性まひの理学療法の変遷と展望」

出席者26名(PT25名(内2名大阪府士会員)PTS1名)

同日15日に部会開催。研修会の準備、次回の研修会計画及び療育マップの進行報告を行った。

公益事業部

酒井担当理事欠席のため会長が代理で説明を行った。

○「高校生の理学療法体験」について

開催日時:平成24年7月16日(祝)

13:30~16:00

対象:滋賀県内の高校生(1~3年生)

会場:滋賀医療技術専門学校

参加者:8名(応募11名) リーフレット・ド
リンク・DVD配布

反省点:企画は概ね好評。参加者1名が熱中症(疑)にて倒れた。公益事業活動での保険加入等の検討の必要性あり。

○おおつ健康フェスティバル2012

7月2日、当士会が実施する内容等を調査票記載し健康保険部健康推進課へFAXした。

平成24年10月21日(日)、明日都浜大津で開催。

○おうみしごと体験フェスタ

7月上旬運営会議開催され(滋賀医療一木村PT)、平成24年度10月13、14日の開催することが決定した。

○市民公開講座(案)について

開催日時:平成24年12月上旬

対象:一般

会場:近江八幡市内

候補として

①近江八幡人権センター

②G-NET滋賀かACTY近江八幡

内容:腰痛の理解と体操の紹介(仮)

○士会のグッズの作成について

①クリアファイル(公益社団法人の新ロゴ入り)

②ボールペン『公益社団法人滋賀県理学療法士会』のネーム入り。

近畿ブロック会議

宇於崎理事より報告。

第52回近畿理学療法学会 11/11 奈良

第53回近畿理学療法学会 平成25年11月3日 京都

臨床実習指導者研修会 来年度輪番制により滋賀士会が担当になっている。

第27回 滋賀県理学療法学会集

川崎理事より報告。

参加者146名 県外11 学生2 一般2

支出は33万円程度で予算を超過した。次年度以降の予算配分について考慮してほしいとのこと。

委員会の派遣

本白水会長より報告。

以下の2名をそれぞれの委員に推薦した。

県リハビリテーション推進会議 石井理事

県介護保険サービス審査委員会 久保理事

雇用推進委員

宇於崎理事より説明。

京都市会主催の就労フェアに視察に行く予定。

滋賀でも同様の企画を検討したい。

活動報告に対する業務執行理事の意見

本白水会長:学会、学術誌の査読の取り決め等に関しては担当理事を中心に原案を考えてほしい。

平岩理事:生涯学習システムは会員に不利益が出ないように努力していただきたい。

各部とも継続的な士会運営のために常に後継者育成に配慮しながら運営していただきたい。学術集会に関する予算配分に関しては全体の支出状況、収入状況を見て検討する。

○議事の経過の要領及び議案別議決の結果

議案1 賛助会員B会員への入会申し込みの件

平岩理事より説明。

株式会社MAX HCRグループより賛助会員B会員の申し込みがあった。

議長が賛否を議場に諮ったところ、満場一致を持って異議なく可決した。

議案2 入会者の承認に関する件

平岩理事より説明。

定款6条2項の定めにより入会希望者は理事会の承認が必要。添付資料1の59名の入会者の承認をされたい。

議長が賛否を議場に諮ったところ、満場一致を持って異議なく可決した。

議案3 医療功労賞の推薦について

本白水会長より説明。

医療功労賞について、並河前会長(現監事)を推薦したい。

特に質疑はなかった。

議長が賛否を議場に諮ったところ、満場一致を持って異議なく可決した。

議案4 会議の帰宅時の事故について

平岩理事より説明。

先日、第28回滋賀県理学療法学会準備委員会の会議の帰宅時に会員が交通事故にあわれ、外傷により入院された。慶弔規定にはこのような事例の規定はないが見舞金を支給したい。また額について検討していただきたい。

本白水会長、5000円程度ではどうか。今後も同様の事例があるかもしれないので、慶弔規定に追加したい。また、保険等の加入も前向きに検討したい。

議長が賛否を議場に諮ったところ、満場一致を持って異議なく可決した。

議案5 滋賀県連携リハビリテーション学会協賛金について

平岩理事より説明。

滋賀県連携リハビリテーション学会より協賛金の依頼有。一口5000円となっており、例年2口行っているが本年度も2口でよいのか。

特に質疑はなかった。

議長が賛否を議場に諮ったところ、満場一致を持って異議なく可決した。

議案6 名簿の配布について

平岩理事より説明。

現在会員名簿について個人情報保護法が制定されて以降、配布を行っていないが、他の士会では配布していることが多く、士会運営や、会員同士の連携を図る意味でも配布するメリットが大きい。個人住所、電話番号などを除いた形で施設会員のみ、各施設1部配布したい。

質疑:宇崎崎理事より、自宅会員をいれないのは自宅会員が会員でないような印象をもつので名簿に入れた方がよいのではないか、との意見あり。平岩理事より、「そのとおりです。会員名簿に自宅会員を入れます。協会マイページ上で名簿への記載を希望しないとしている方は士会名簿にも記載しないことにします。」と返答があった。

議長が賛否を議場に諮ったところ、満場一致を持って異議なく可決した。

議案7 ホームページの求人広告掲載規定について

平岩理事より説明

ホームページ求人広告掲載規定について資料3のように作成したので承認いただきたい。

また、求人ページは県外の方や休会中の方、会員外に配慮し会員専用ページとせず公開としたい。

特に質疑はなかった。

議長が賛否を議場に諮ったところ、満場一致を持って異議なく可決した。

資料は紙面の都合により割愛させていただきます。詳しくはホームページの議事録のページをご覧ください。



教育部卒後教育アンケート集計結果報告(概要)

滋賀県士会においては年々会員数が増加し、その中でも経験年数の少ない会員が多くなってきています。また、病院だけでなく介護保険施設や在宅支援等の事業所にも多くの会員が所属する状況となっています。そこで、会員の資質向上を目指した卒後教育のあり方を検討するために、各会員の意向などを把握し、今後の士会の方向性を決定する資料とするため、昨年11月にアンケートを実施しました。

アンケート対象者は当時の士会員622名。回答者数は396名で回収率は約60%であった。

設問は、主に専門理学療法士制度の中に含まれる認定理学療法士の取得可能な23領域に対する個々の興味の程度、また、学習の方法に対して行った。

専門性を高めたい領域の上位10位(表1)までを見てみると、1位の運動器では8割以上の回答者が、「専門性を高めていきたい」と回答し、10位の循環についても6割近くの回答者が同様の回答をした。

興味のある領域の専門性を高めるための学習方法(表2)は、理学療法士協会(士会)講演会が最も多く、個人もしくは共同での研究発表が最も少なかった。

興味のある領域上位10位まででは、回答者の6割以上に学習意欲が再確認できたが、学習方法として研究発表を選択するものは少なかった。

自由記載(表3)では、身近な場所での研修会の開催や研修会のシリーズ化、技術研修会の開催などの意見が寄せられた。

本アンケートの結果とその対応策(案)の詳細については、士会員の地域ごとの分析や経験年数ごとの分析も加えて、滋賀県理学療法士会学術誌「湖都」において報告予定です。

平成24年10月

滋賀県理学療法士会 教育部

表1 専門性を高めたい領域上位10位

順位	回答数	回答率	領域(認定名)
1	325	82.07%	運動器
2	299	75.51%	脳卒中
3	295	74.49%	徒手理学療法
4	273	68.94%	神経筋障害
5	267	67.42%	呼吸
6	249	62.88%	健康増進・参加
7	239	60.35%	介護予防
8	237	59.85%	脊髄障害
9	235	59.34%	補装具
10	230	58.08%	循環

表2 専門性を高めるための学習方法

順位	回答率	学習方法
1	82.0%	PT協会(士会)講演会
2	69.9%	他団体主催講演会
3	50.9%	他職種を含めた勉強会
4	49.9%	同僚や同職種と勉強会
5	48.1%	書籍やネットで自己学習
6	39.1%	上司や先輩からの助言
7	22.8%	個人もしくは共同での研究発表

表3 アンケートの自由記載欄の意見(要望)まとめ

- ・PT以外との勉強会の開催
- ・シリーズ化、他分野、技術志向、場所、日時など様々なニーズに沿った研修会の開催
- ・身近な場所での開催
- ・大学などとの協働連携されている専門的な知識を得られる環境の提供
- ・新人、専門理学療法士教育の充実
- ・他施設と交流、SNS等での意見交換の場の提供

第2回 おうみしごと体験フェスタへの 参加募集 (スタッフとして)

公益事業部 木村 智子

【概要】

滋賀県内の小学生から中学一年生を対象として、さまざまな職業を紹介するとともに、実際に仕事を体験してもらうことで職業観や勤労感を育むきっかけを作り、成長段階に応じた職業教育に繋がっていくことを目的として開催されるもの。

昨年度も、さまざまな職域より43の企業団体が参画・出展し盛大に執り行われた。P Tの体験ブースでは、子どもたちに仕事内容を紹介するとともに、筋力や柔軟性の評価、テーピングやストレッチなどの治療を体験してもらうことを企画し、63名の子どもたちがP Tのブースに参加し、P Tの仕事を楽しく体験した。今年度も下記日程で開催が予定されており、P T士会からも出展を予定している。そこで、士会員から当日スタッフを募集する。

【開催日時】

平成24年10月13日(土)・14日(日) 10:00～16:00

【開催場所】

滋賀県立高等技術専門学校(テクノカレッジ草津)

【仕事内容】

筋力評価やストレッチ、テーピングなど、子ども達への直接指導

※基本的に、実施内容や流れについては公益事業部員がコーディネートし、必要な道具なども公益事業部員が準備するので、当日直接会場に来て、参加者(子ども達)にケガのないよう注意しながら、各体験の援助活動を行って欲しい。

【募集人数】

両日ともに10人前後

※どちらか1日のみの参加でも可

【参加申込】

下記担当者まで直接連絡いただきたい。

担当者:木村智子(滋賀医療技術専門学校 理学療法学科)

Tel:0749-46-2322

【備考】

新人教育プログラム履修者:履修ポイント(ボランティアなど)が与えられる。

【昨年度の様子】



こんな本

読みました！



大津市民病院 リハビリテーション部 並河 孝

初対面でいきなり本題ですか!!

世間話が仕事の成果を導き、大切な役割を担っていることが述べられている。注目のセールスマンや同僚から信頼が厚い社員、上司に仕事を任される人など、社会で活躍している人々は相手に世間話を切り出している。世間話は本題に入るまでのつなぎ役で、単なる無駄話ではない。仕事に活かせる世間話であり、相手の心を開き、本音を探り信頼関係を築くための話術で、場の空気を和らげるといった役割がある。さわやかな話題で、相手に肯定的な状況を作り出す質問やさりげなく相手をほめる術、仕切り言葉で本題に結び付けていく。ただし注意が必要なのは、世間話が多いことで、本題へのつなぎ役であることと、相手の反応は常に意識して、自分が話の主役にならないことである。あくまでも狙いがあることを忘れてはならない。私たちの臨床場面でも同様のことが言えるので、興味深く読ませて頂いた。理学療法技術には効果的な治療が多いが、信頼関係なくして良い効果が得られないことがある。それに気が付かないこともあるようだが、臨床場面を違った面より見て考えることが必要なのであろう。無縁社会と言われるように地域での基盤の弱さからもコミュニケーションの必要性が理解できる。即役立つテクニックの一つであると思っている。是非ご一読ください。

【題名】

『仕事の9割は世間話』

【著者名】

高城幸司 (たかぎこうじ)

【出版社名】

日本経済新聞出版社



こんな本

読みました！



神崎中央病院 リハビリテーション科 森本 和矢

みなさん、ロンドンオリンピックはご覧になりましたか？サッカー競技では、女子は銀メダル、男子は4位という輝かしい成績を獲得してくれましたね。今大会のファンタジスタは澤選手、大津選手、..など各個人でいたでしょう？そのような人達に憧れをもった方は、ぜひこの本を手にとってみてください。

この本はタイトルにあるように数々のサッカープレーを科学的に解析し、客観的なデータで説明されています。本の内容の1つを紹介すると、静止したサッカーボールを30m/sに加速するには81kgの筋肉が必要らしいです。しかし、仮に81kgの体重の人でも片足でせいぜい14kg程度であるために片足の筋肉のもつエネルギー供給能力だけは到底不可能です。つまり、大きな筋肉のある体幹や他の部位からのエネルギー伝達が必要であり、またそのエネルギーをいかにロスしないかによってボール速度が変化するので。その伝達方法の答えはこの本に記載されています。

もし、お子さんを将来ファンタジスタに育ててみたいと思う方や、今からでも日本A代表に招集されたい方には夢の本になるかもしれませんよ。

【題名】

サッカーファンタジスタの科学

【著者名】

浅井 武

【出版社名】

光文社



第2回研修会報告

公益財団法人近江兄弟社 ヴォーリス記念病院 辻村 早恵

7月22日にピアザ淡海で開催された第2回研修会に参加させて頂きました。今回は岸和田盈進会病院の大工谷新一先生に「運動器疾患に対する理学療法の考え方ー体幹と下肢を中心にー」というテーマで講義をして下さいました。

内容は運動器疾患の発生機序から理学療法の実際まで、幅広い話を動画を交えながらわかりやすくご説明頂きました。特にスポーツ場面でよく見られるknee in-toe outに対して足関節部から評価を行いアプローチする点や、大工谷先生が考案されたD-pointについて興味を持ちました。

「医師より立位の指示が出てから実際に立位を行い、問題点を見つけていては遅い。事前に問

題点を予測し準備を行い、実際に行うときには準備の成果を確認する」という話が私の中で印象に残っています。臨床1年目の私にとって、至らない点が多々ありますが、今回の研修会を参考に今後の臨床に活かしていきたいと思います。

最後になりましたが、今回ご講義頂きました大工谷先生及び研修会の実行にあたりご尽力下さいました研修部の先生方に厚く御礼申し上げます。



会長行動録

7月8日(日) 理学療法士講習会(基本編)あいさつ
7月15日(日) 滋賀県理学療法学会集会あいさつ
7月15日(日) 四役会
7月30日(月) 滋賀県リハビリテーション推進協議会
8月4日(土) 近畿ブロック士会長会議
8月4日(土) 山口議員を囲む懇談会

8月7日(火) 三士会会議
8月9日(木) 理事会
8月19日(日) 松岡副会長との打ち合わせ
8月20日(火) 県医療計画部会
8月22日(水) (仮称)災害対策準備委員会打ち合わせ
8月25日(土) 医療福祉・在宅看取りの創生会議総会



新人紹介



永尾 勇貴

病院名：甲南病院
出身：滋賀県
趣味：ボーリング、硬式テニス

ひとこと： はじめまして。今年の4月から甲南病院に勤めさせて頂いております永尾勇貴と申します。PTとしても社会人としても新米ですが、患者様のために何が出来るか常に考えながら、患者様の生活や人生を考慮したりハビリテーションを心がけられるよう目標を持って日々努力していきたいです。至らない点も多いかと思いますが、今後関わりをもつ多くの方々との信頼関係を築ける様、頑張っていきます。よろしくお願いします。



玉木 景子

病院名：甲南病院
出身：滋賀県
趣味：ソフトテニス

ひとこと： 今年の春から甲南病院で勤務させて頂いております玉木景子と申します。患者様を担当させて頂き、評価・治療する難しさを日々感じております。先輩方には色々とお迷惑をお掛けしていますが、毎日楽しく働いております。少しでも患者様の力になれるよう、知識や技術を高めていきたいです。また人としても成長出来るよう、日々努力していきます。まだまだわからない事ばかりですが、今後ともよろしくお願いします。



笠川 拓也

病院名：琵琶湖中央病院
出身：滋賀県
趣味：スポーツ、スポーツ観戦、ツーリング

ひとこと： 4月から琵琶湖中央病院に就職しました笠川拓也です。

就職して数ヶ月が経ち、まだまだ戸惑うことばかりですが先輩方の助けを借りて日々励んでいます。

今後も患者様が「明日もまたリハビリをしたい。」と思ってもらえるように向上心を忘れずに日々精進していきます。また、セラピストだけでなく、様々な方から信頼されるような理学療法士になれるよう頑張りたいと思いますので、よろしくお願いします。



杉田 直毅

病院名：琵琶湖中央病院
出身：京都府
趣味：読書、音楽鑑賞

ひとこと： 入職して4ヶ月が経ち、担当させて頂く患者様に対し、私の心の中で「新人の自分ではなく、経験豊富な先輩方が担当だったらもっと良くなったのに」という思いが浮かんで来ました。

私の気持ちを先輩に伝えると「患者様に申し訳ない、という気持ちで技術や知識を得ていく原動力になる」と言って下さいました。

私はこの先輩の言葉を胸に自己研鑽に励み、患者様から「あなたが担当で良かった」と言われるように頑張ります。



奥村 奈緒美

病院名：甲西リハビリ病院
出身：滋賀県
趣味：バスケットボール

ひとこと： 今年度から理学療法士となり、甲西リハビリ病院で勤務している奥村奈緒美です。まだまだ分からないことばかりで、先輩方にいろいろなことを教えてもらいながら、日々、頑張っています。これから、患者様や家族様の多くの笑顔がみられるように、先輩方にいろいろ教わりながら、勉強会等にも参加し、たくさんの知識と技術を身につけていきたいと思います。よろしくお願いします。



小山 透

病院名：甲西リハビリ病院
出身：滋賀県
趣味：ボルダリング

ひとこと： 4月より甲西リハビリ病院に努めています小山透と申します。入社して5ヶ月ほどがたちますが、理学療法士として働く中で覚える事が多く、先輩方や患者様に助けて頂きながら働く毎日です。早く知識、技術を身につけ一人前の理学療法士として、患者様に還元できるように自己研鑽に励みたいと考えています。これからも常に向上心を持って頑張りますのでよろしくお願い致します。



三原 孝夫

病院名：甲西リハビリ病院
出身：滋賀県
趣味：バス釣り

ひとこと： 今年度から理学療法士となり、4月から甲西リハビリ病院で勤務させて頂いています三原孝夫と申します。

社会人を経験しているため年齢は重ねていますが、理学療法士としては1年目です。

今後、勉強会など積極的に参加するなど少しでも早くPTとして成長し、患者様に還元できるよう頑張ります。

よろしくお願いします。



辻 皓平

病院名：甲西リハビリ病院
出身：京都府
趣味：フットサル

ひとこと： 今年度より、理学療法士になりました辻皓平と申します。

京都府の専門学校を卒業し、現在は甲西リハビリ病院で働かせて頂いています。入社より5カ月が経過し、意識の高い先輩方の下で、日々勉強させて頂いています。

今後は、研修会などに積極的に参加し、理学療法士としての視野を広げていき、幅広い知識と技術を持った理学療法士になれるよう頑張っていきたいと思います。



岡本 昌信

病院名：守山市民病院
出身：滋賀県
趣味：旅行

ひとこと： 今年4月から守山市民病院で勤務させて頂くことになりました新人の岡本昌信と申します。先輩方や患者様に治療や技術を指導して頂きながら、日々勉強させて頂いています。また毎日の患者様の小さな変化を見逃さないよう、まだ未熟な身の自分に出来る範囲で頑張っています。これからも患者様のために少しでも力になれるよう精進していきたいと思っていますので、アドバイス・ご指導の程よろしくお願い致します。



奥村 朋恵

病院名：甲西リハビリ病院
出身：滋賀県
趣味：スポーツ、買い物

ひとこと： 今年度理学療法士になりました奥村朋恵です。この3月に大阪の大学を卒業し、現在、甲西リハビリ病院で勤務させて頂いています。社会人として4カ月が経ち、覚えることが多く戸惑う事もありますが、先輩方や患者さんに支えられながら仕事をしています。理学療法士としてはまだまだ未熟者ですので、先輩方から多くの事を吸収させて頂き、一步一步日々成長していけるように頑張ります。



井上 将太

病院名：公立甲賀病院
出身：滋賀県
趣味：ゲーム、スノーボード

ひとこと： はじめまして、公立甲賀病院 1年目の井上将太です。4月に就職して約5カ月程経ちますが、まだまだ自分の知識や技術の未熟さに毎日痛感させられています。しかし、新人の時に様々な経験を積むことで将来自分の描いているPT像に近づけると 생각합니다。まだまだ未熟者ですが今後ともよろしくお願い致します。





山本 裕介

病院名：公立甲賀病院
出身：滋賀県
趣味：野球、バレーボール

ひとこと： この春から公立甲賀病院で勤務しております、山本裕介と申します。臨床に出て働きだし、自身の知識・技術不足を痛感すると共に、患者様やご家族の方の力になれる理学療法士という仕事に喜びを感じている日々です。患者様やご家族の方により良い生活を送ってもらおうということを常に頭におき、初心を忘れず日々精進していきます。よろしくお願いします。



田中 佐也加

病院名：公立甲賀病院
出身：滋賀県
趣味：スノーボード、ドライブ

ひとこと： はじめまして。理学療法士として働き始めて数か月が経ち、職場や仕事にも慣れてきました。最近は少しずつ担当患者さんも増え、学生のころほど時間をかけてひとりの患者さんについて深く追求することが難しくなってきましたが、探究心は忘れないように心掛けています。知識や技術不足を痛感しながらも、職場の先輩方や同期に恵まれ充実した日々を過ごしています。まだまだ未熟な私ですが、ひとりひとりの患者さんの力となれるセラピストを目指し、常に向上心を持って成長していきたいと思います。よろしくお願いします。

Let's study.

10月分

平成24年度 滋賀県理学療法士会 第3回研修会

日時：10月21日（日） 10時～15時
会場：ひこね燦ばれす
テーマ：『慢性疼痛症候群の行動変容療法』
講師：嵩下敏文先生（清泉クリニック整形外科）
申込：2012年9月16日（日）～10月14日（日）
必着
※研修会費：県士会員・学生 無料
他士会・他職種 1,000円

研修会の申し込み期間内に下記のアドレスまでメールにて、当士会員の方は氏名・所属をご明記の上

お申し込み下さい。なお他士会員及び他職種の方は氏名・職種・所属・TEL・FAXをご明記の上お申し込み下さい。

なお、件名には必ず「第3回研修会申し込み」とご明記下さい。件名に入力が無い場合、迷惑メールと判断がしにくくなり、申し込みを見落とす可能性がありますのでご協力下さい。

アドレス：ptshigakennsyuukai@yahoo.co.jp
公益財団法人近江兄弟社ヴォーリズ記念病院
リハビリテーション科 清岡 哲也 宛

平成24年度 滋賀県理学療法士会 第4回研修会

日時：12月16日（日） 10時～15時
会場：ピアザ淡海 大会議室
テーマ：『脳卒中後片麻痺患者の歩行障害とバイオメカニクスからみたトレーニング』
講師：大畑光司先生（京都大学大学院医学研究科）
申込：2012年11月11日（日）～12月9日（日）
必着
※研修会費：県士会員・学生 無料
他士会・他職種 1,000円

研修会の申し込み期間内に下記のアドレスまでメールにて、当士会員の方は氏名・所属をご明記の上お申し込み下さい。なお他士会員及び他職種の方は氏名・職種・所属・TEL・FAXをご明記の上お申し込み下さい。

なお、件名には必ず「第4回研修会申し込み」とご明記下さい。件名に入力が無い場合、迷惑メールと判断がしにくくなり、申し込みを見落とす可能性がありますのでご協力下さい。

アドレス：ptshigakennsyuukai@yahoo.co.jp
公益財団法人近江兄弟社ヴォーリズ記念病院
リハビリテーション科 清岡哲也 宛

新人教育プログラム

新人研修会のお知らせ

今年度の新人研修会について、下記の通りお知らせします。必ず、事前申し込みをして参加してくださいようお願いいたします。また、研修会受付の際に日本理学療法士会の会員証が必要となりますのでご持参ください。

平成24年度 第2回新人研修会

日 時:平成24年11月23日(金)

会 場:コラボしが21 中会議室1

申込み:下記アドレスまでE-mailにて、事前にお申込みください。件名には、必ず「新人研修会申込み」と入れ、氏名・所属を明記してください。

所属施設ごとの一括申し込みにご協力をお願いします。

申し込み期間は、平成24年11月18日(木)まで。

taka-much@nagahama-hp.jp

研修内容:	時 間	内 容
	13:15～14:15	D-1 社会の中の理学療法(田中麻美)
	14:30～15:30	D-2 生涯学習と理学療法の専門領域(池谷雅江)
	15:45～16:45	D-3 理学療法の研究方法論(木村智子)

平成24年度 第3回新人研修会

日 時:平成25年1月6日(日)

会 場:ピアザ淡海 305会議室

申込み:下記アドレスまでE-mailにて、事前にお申込みください。件名には、必ず「新人研修会申込み」と入れ、氏名・所属を明記してください。

所属施設ごとの一括申し込みにご協力をお願いします。

申し込み期間は、平成24年12月25日(月)まで。

taka-much@nagahama-hp.jp

研修内容:	時 間	内 容
	9:30～11:00	B-3 統計方法論(大井達雄)
	11:15～12:15	B-4 症例報告・発表の仕方(大西均)
	13:15～14:45	E-3 国際社会と理学療法(磯部由美)
	15:00～16:00	E-1 臨床実習指導方法論(分木ひとみ)

その他の単位取得について

B-1 一次救命と基本処置

日 時:平成25年2月17日(日)

会 場:未定

研修内容:平成24年度リハビリテーションスタッフのための吸引基礎講習

C-1 神経系疾患の理学療法

日 時:平成24年12月16日(日)

会 場:ピアザ淡海

研修内容:平成24年度滋賀県理学療法士会 第4回研修会

脳卒中後片麻痺患者の歩行障害とバイオメカニクスからみたトレーニング

講 師:大畑 光司

滋賀県理学療法士会問い合わせ先一覧

事務局 ptshiga@ares.eonet.ne.jp 担当：大津市民病院 槻本

入会 異動 財務関係 メーリングリスト登録 公文書発送

今年度より異動届は協会ホームページ（マイページ）上から行うことになりました。

<http://www.japanpt.or.jp/>

hiraiwa@belle.shiga-med.ac.jp 担当：滋賀医大 平岩 TEL/FAX 077-548-2670

メーリングリスト登録ご希望の場合はメーリングリスト登録希望と表題に書いていただき、本文には、氏名、所属施設、会員番号（新入会の方は必要ありません）を記入して平岩までメールしてください

士会員メーリングリストアドレス shigapt-ml@freeml.com

発送物関係

reha@otsu.jrc.or.jp 担当：大津赤十字病院 リハビリテーション科 奥田

折込発送物等あれば、毎月25日までに申し出ください

ホームページ原稿受付

kojin@belle.shiga-med.ac.jp 担当：滋賀医大 岩井

ホームページ <http://www.shiga-pt.or.jp>

士会ニュース原稿受付

shigaptnews@infoseek.jp 担当：公立甲賀病院 龍本

研修関係

ptshigakennsyuukai@yahoo.co.jp 担当：ヴォーリズ記念病院 清岡

生涯学習関係

m-ikaya@pt-si.aino.ac.jp 担当：滋賀医療技術専門学校 池谷

TEL 0749-46-2322

厚生事業関係

ptshiga_kouseibu@yahoo.co.jp 担当：東近江市立蒲生病院 奥田



事務局 だより

10 月分

○会員数 691名（平成24年7月1日現在）

○賛助会員 6社

入会および会員異動手続きについて

協会ホームページにて会員異動や入会手続きが行えます。今後はできるだけWEB上での手続きをお願いいたします。所属施設変更、転居等されましたら速やかに手続きを行ってください。異動手続きを怠りますと協会や士会からの発送物をお届けできないばかりか、転居後新しい住民の方にご迷惑をおかけすることがございます。

日本理学療法士協会ホームページ

<http://www.japanpt.or.jp/>

求人情報について

士会ホームページに求人情報のページを作成いたしました。お役立てください。

<http://www.shiga-pt.or.jp/kyujin/index.htm>

協会費クレジットカードの切り替えについて

Nicosカードから楽天カードへの切り替えをなるべく速やかに行っていただきますようお願い申し上げます。手続きは協会の会員専用サイト <http://www.japanpt.or.jp/gl/> より行ってください。

この件に関するお問い合わせは日本理学療法士協会事務局 TEL 03-5414-7911までお願いします。

会員証について

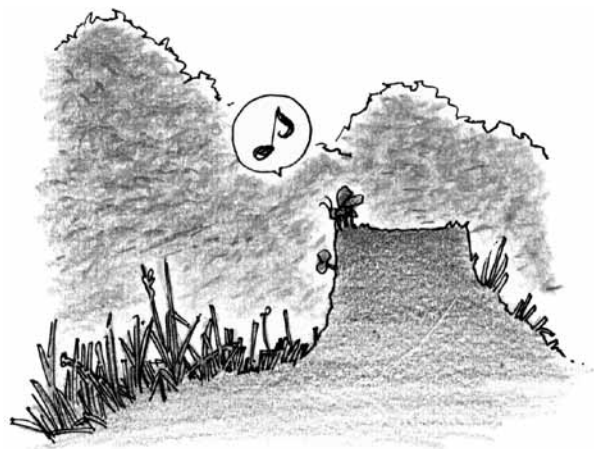
協会より配布された新会員証は大切に扱ってください。また、協会または士会主催の研修会や学会参加時には必ずご持参ください。参加登録に必ず必要となります。

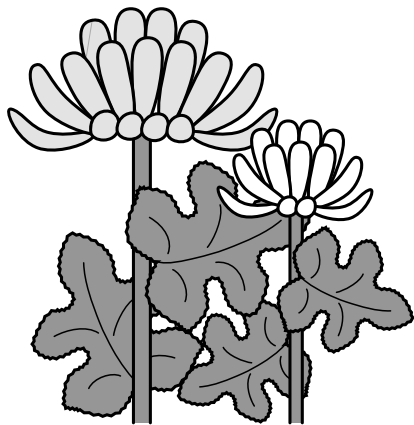
異動届、入会届送付先 会費関係問い合わせ先

〒520-2192

大津市瀬田月輪町 滋賀医科大学医学部附属病院
リハビリテーション部 平岩康之 宛

問い合わせ hiraiwa@belle.shiga-med.ac.jp





編集後記

今年の夏は猛暑日が続きましたが、皆さんお疲れではないでしょうか。

今年の夏はロンドンオリンピックが開催され、たくさんのメダルを日本人選手が獲得してくれました。アスリート達の真剣勝負に心打たれた方も多いのではないのでしょうか。アスリート達のように感動を与えられる人になりたいものですね。体調に気をつけて頑張っていきましょう。

広報部メールアドレス

shigaptnews@infoseek.jp

SHIGA SCHOOL
of Medical Technology

滋賀医療技術専門学校

～新しいリハビリテーション医学を学ぼう～

最速・最短・最小学費で国家資格を取得！

①理学療法学科・作業療法学科ともに最短資格取得の3年制！

②学費は3年間でわずか300万円！

③関連校である藍野大学への編入制度を計画中！

〒527-0145 滋賀県東近江市北坂町967番地

学校法人 藍野学院

滋賀医療技術専門学校

TEL : 0749 (46) 2311

FAX : 0749 (46) 2313

E-mail : shiga@aino.ac.jp

http://www.aino.ac.jp